ゆうあい 食事(配食)サービス

専門職員が関りながら、 ご利用者の在宅生活を支援します

必要な人が・・・いざという時

- **◇ 助けてもらえる**
- ◇ 見守ってもらえる
- ◇ 相談できる



- ◎"だし"(煮干・昆布)にこだわり、 丁寧に手作り
- ◎飽きのこない、家庭的なお食事
- ◎栄養バランスを考えた献立

◎市民のボランティア(住民参加型)が、まごころを込めて

《調理・配達・見守り》しています。

<利用方法>

地区担当のソーシャルワーカー(専門職)が訪問し、サービス等の詳細についてご説明いたします。

◇対象者

市内にお住まいの概ね65歳以上の方や心身に障害のある方、病気療養中の方やひとり親家庭の方及び産前産後の方

◇料金

会 費・・・1,000円(税込)/月

利用料・・・1食750円(税込)【昼・夕ともに】

く食事サービスの特徴>

~いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるために~

ゆうあい福祉公社では、「高齢であったり障害があっても、安心して住みなれた 地域で生活を続けていきたい。」そのような時、"助け合い"で自立した生活を支 える仕組みを、市民の方々の参加と協力のもとにつくりあげています。

◇専門職が関りながら、ご利用者の在宅生活を支援します。

ソーシャルワーカーが、ご利用者の様子を伺いながら、時にはケアマネジャ ーや地域包括支援センター等の関係機関と連携しながら、食事(配食)サービ スを通して、在宅生活を支援していきます。

◇協力会員が、声かけ・見守り・様子確認を行います。

手渡しでお届けし、様子の確認を行い、見守りなどの役割を果たします。

◇協力会員が、"だし"にこだわり丁寧に手作りします。

毎日の食事は、生きる源。おいしく栄養バランスのとれた食事をお届けし、 元気で豊かに生活を続けられるためのお手伝いをします。

◇会員制度をとっています。

会員制度により"市民相互の助けあい"が地域に根ざすことを目的として います。ご理解とご協力をお願いします。

- 利用会員特典 ・専門職が適宜相談に応じます。(基本相談サービス)
 - お誕生日に、職員がミニブーケ等をお届けします。

<メニュー>

普通食(昼・夕)・・・1 食につき、約 600kcal 前後、塩分3 g 前後

提供形態…※必要に応じて、お粥、刻み食も対応しています。



月間献立表をお届けしています。旬の食材を取り入れ、季節感を感じられ る献立となっております。

※アレルギー食、治療食には対応しておりません。個別の対応は担当ソーシャルワ ーカーにご相談下さい。

くお届け>

◇配達時間

昼食 11:00~12:30 の間 夕食 15:45~17:15 の間

※配達時間の指定はできませんので、ご了承ください。

(道路事情により遅れが生じる場合がございます)

※ご不在の場合は、事前に取り決めた不在時の対応(様子確認の確認書)に沿って対応します。なお外出等でご不在となる場合は、公社までご連絡ください。 持ち帰った場合、原則再配達はしません。

◇キャンセル

利用日の前日16時までにご連絡いただければ無料です。キャンセル期限を過ぎますと、理由にかかわらず有料(1食750円)となります。

◇電子レンジ

弁当箱・汁容器ともに、電子レンジで温める事が出来ます。生野菜、果物を除き、フタを少しずらし温めてください。(目安:600Wで1分30秒)

◇食事の保管

お届け後は、なるべく早くお召し上がりください。また、高温多湿の場所に長時間保管しないでください。(添加物・保存料を使用していません。) 前回の食事がBOXに残っていた場合は廃棄します。

お食事の一例



- ・チキンライス
- 吸物(ねぎ、わかめ)
- ・ 魚のフライタルタルソース(鮭)
- ポテトとベーコンのソテー
- ・ 胡瓜の甘酢
- ・プラムの甘煮

エネルギー 655kcal 蛋白質 27.4g 食塩 2.9g 脂質 24.3g



- ご飯
- 味噌汁(豆腐、なめこ)
- 豚肉とピーマンの細切り炒め
- 和風スクランブルエッグ
- トマトの加減醤油
- 胡瓜の甘酢

エネルギー 552kcal 蛋白質 23.3 g 食塩 2.7 g 脂質 23.4 g

<見守りの仕組み>



ご家族

配達 協力会員



公社 相談員



ケアマネ ジャー

普段と異なること への気付き 事前に確認していた見守りの 対応を確認。 ご家族、支援機関に連絡



地域 包括支援 センター

お食事配達時、見守りのサービスを選択して利用することができます。

- 1、配達のとき、呼びかけに反応がなく鍵が開いていた場合、自宅へ電話し、 配達者(協力会員)が室内に入り様子を確認します。
- 2、配達者が、受け渡しのときの会話や普段と異なることに気がついた場合、 緊急連絡先にご連絡します。
- (例) 顔色、歩き方、話し方等が平常と違う。 自宅内で転んでいる。

体調不良(熱中症等)の様子がある。 消費者被害等にあっている。

前回の食事が手付かずで残っている。 などなど

→1,2いずれの場合も必要に応じて救急車等の要請を行ないます。(判断及び要請は公社職員が行います)。状況に応じケアマネジャーや地域包括支援センターに連絡し、必要な支援につながるお手伝いをします。

(お問い合わせ・お申し込み)



公益財団法人調布ゆうあい福祉公社

182-0022 調布市国領町 3-8-1

電話 042-481-7711 Fax 042-483-4378